



# 広い心

学校便り 19号  
 令和5年 3月9日  
 宮古島市立 狩俣小学校  
 発行者：校長 村吉博勝

## 「やらび屋」



3月5日(日)に5年・6年生が狩俣集落センターで、「お団子とサタパンビン」の販売を行いました。この取り組みは、5年・6年生が総合的な学習の中で取り組んだ狩俣地域を元気にするために自分達で、何かできないか？との話し合いの中で、出てきた取り組みです。この取り組みは多くの方にご協力、ご助言をいただき、当日の開催が実施できました。ご協力いただいたみなさんには感謝申し上げます。また、お買い上げしてくれた地域の方にも感謝です。ありがとうございました。

※サタ パンビン(宮古方言)=サーターアンダギー



## 狩俣小職員紹介⑥



第6回目は、下地美和子教頭を紹介します。みなさんご存じの通り、狩俣の出身で、性格は明るく、だれとでも仲良くおしゃべりができる先生です。本校に赴任して3年目、地域と学校の架け橋となり、生活科や総合的な学習で、地域をつないでの学習は大いに貢献しました。地域の方をよく知っていることで、学校へ多くの方を招待し、給食を取りながら子どもたちに地域で頑張っている方の紹介もしました。狩俣愛にあふれている教頭先生です。

